

## 韓国日本語教育実習（国立ハンバット大学）

担当教員：金孝卿

実習校	韓国/大田：国立ハンバット大学 HANBAT NATIONAL UNIVERSITY 人文社会大学日本語科 儒城徳明キャンパス 34158 大田広域市儒城区東西大路 125(徳明洞) TEL:042-821-1114 <a href="https://hanbat.ac.kr/kor/index.do">https://hanbat.ac.kr/kor/index.do</a>
目的	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 日本語教師としての資質を養うと同時に、韓国人日本語学習者への日本語教育を体験する</li> <li>2. 韓国語力（会話力）の向上をはかる。</li> <li>3. 学校での生活や現地学生との交流を通して異文化を体験する。</li> </ol>
内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 日本語の授業の見学</li> <li>2. 日本語の授業の補助活動（TA、採点など）</li> <li>3. 日本語の授業のための準備（教材作成など）</li> <li>4. 日本語の授業の実施（教壇実習）</li> </ol>
単位認定	<p>「海外日本語教育実習」2単位</p> <p>*これは留学による単位互換科目でなく、麗澤大学の認定科目である。単位は参加した実習の次の学期の認定となる。実習終了後、9月に履修登録する。実習校の担当教員の評価および本人提出のレポートなどにより、麗澤大学の教員が単位を認定する。</p>
時期・期間	3週間(7月下旬～8月中旬)の予定(※詳細は説明会で示す)
宿泊	寮またはホテル 3週間（ホテルの場合、公共交通機関を使って通学）
参加人数	<p>日本学・国際コミュニケーション《JIC》で選考する。</p> <p>基本的に1人の実習生が1人のクラスの日本語教員について、全期間指導を受ける。</p> <p>予定としては、初級・中級の会話クラスを開講される。春学期中に実習校の教職科目履修生とともにZoomで教材作成を体験する。</p>
参加資格	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 全専攻。但し、下記参加条件あり。 「日本語と世界」「日本語教育入門」「共生社会における言語支援/日本語教授法の基礎」を実習前に履修すること。</li> <li>② 3年生以上</li> <li>③ 韓国語力は問わない。</li> </ol>
注意事項	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 韓国滞在中の保険(海外旅行保険で、自分の病気やケガだけでなく、他人への賠償責任、自分の携行品の保障、病気・ケガの救援者費用も含まれているもの)に必ず加入する。</li> <li>2. 実習期間中はどんなことがあっても、車の運転はしない。</li> </ol>
実習報告書	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 実習校での実習について A4で1枚程度にまとめ、「韓国日本語教育実習報告」というタイトルで提出する。</li> <li>2. 実習生活について（教室外での交流、寮生活、その他異文化経験など） 「実習生活について」というタイトルで A4 で1枚程度にまとめ、提出する。 *いずれも簡条書きやメモ形式ではなく、文章形式できちんと章立てて書く。</li> <li>3. 実習記録（日時、行なったこと、出来事、その説明、反省点など） 文字数は自由。「韓国日本語実習記録」というタイトルでまとめ、提出する。</li> </ol>
提出方法	MS-Word で作成して提出すること。
提出締切	10月31日
提出先	担当教員までメールで提出する

## 韓国日本語教育実習プログラム

担当教員:金孝卿

	2年次または3年次		3年次または4年次
3月下	(1年次)留学・海外日本語教育実習オリエンテーション	4月	実習説明会(参加希望者のみ)/実習申込書配布
5月		5月	参加者決定
6月		6月	実習ガイダンス <現地での授業・実習の準備開始> 誓約書の提出
7月		7月	実習最終ガイダンス (日程計画書提出) 渡航前の事前説明会
8月		8月	出発・実習開始 (2024.●/●出発) 3週間 2024.7/下旬~8/中旬
9月		9月	実習終了・帰国 履修登録
10月		10月	実習報告会 実習レポート・実習報告書提出
11月		11月	面接
12月		<p>* 実習報告書</p> <p><a href="#">A「韓国日本語教育実習報告」</a> 実習校での実習について A4で1枚程度にまとめ、提出する</p> <p><a href="#">B「実習生活について」</a> 実習生活について(ホームステイ、学校、その他異文化経験等)A4 で1枚程度にまとめ、提出する。</p> <p>*いずれも箇条書きやメモ形式ではなく、文章形式できちんと章立てて書く。資料は添付しない。</p> <p><a href="#">C「韓国実習記録」</a> *実習期間の正確な記録(文字数は自由) (日時、出来事、その説明)</p> <p><b>提出方法: MS-Word で作成して提出すること。</b></p> <p><b>提出締切: 10月31日</b></p> <p><b>提出先: JIC 専攻:担当教員 金孝卿</b></p>	
1月			
2月			
3月		3月	単位認定

## 韓国日本語教育実習

実習費用(概算)(2024年度の概算)

1ウォン = 0.11

1) 現地での費用・他	ウォン	金額	支払い方法
実習費用 無料			
寮費 2食付 (1人部屋 ₩14,200) × 3週間	₩435,960	¥47,956	ホテル宿泊の場合(3週間) ₩80,000/日 × 21泊 = ₩1,680,000
生活費・食費(休日の観光等含む)		¥20,000	ホテル滞在の場合 約¥40,000
合計①		¥67,956	
2) 渡航費用・他			
往復航空運賃(成田-仁川往復)		¥35,500	(2024.3.25発 アシアナ・エアラインの例)
国際線航空券発券手数料		¥3,300	
成田空港使用料		¥2,950	
国際観光旅客税		¥1,000	
海外空港税・航空保険料・燃油サーチャージ		¥18,370	
仁川⇄大田(リムジン) ₩29,320 × 2 = 58,640	₩58,640	¥6,450	
学研災付帯海外留学保険		¥8,000	拡充プラン29日までの例
合計②		¥75,570	
実習費用概算 合計①+②		¥143,526	